RIPPLE SAILING CLUB
NO.68

月刊 1988・5.15

RIPPLE

（発行） 500円
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
℡ 0468−57−1711

リプル・ファーイースト対抗戦

6月12日(日)です

来る6月12日（日）は、恒例のリプルカップの日であるが、この日はあのリプル・ファーイースト対抗戦春の部の日です。

85年の秋より始まったこのレースは、2勝3敗とリプルが負け越しております。ファーイーストで年越しをしてしまったあの木彫りの長浜カップを今回はなんとしても取り戻したいと思います。

上位10位以内のポイントの合計で勝負をするこのレース、ファーイーストは、頼みの綱の市川、中地らの強力選手が卒業と相成り、横森という超スーパー選手がいるものの最近のレース成績を見る限り、まったくの5分と5分です。

勝負の分かれ目は下位の方でどれだけ多く得点を稼ぐかにかかっています。

より多くの人の参加をお待しております。暑くも無く寒くも無く一年の内でもっとも過ごし易い初夏の一日、レース後のパーティーでカップを前にして美酒によいたいと思います。

ヨット駅伝−6月19日−

来る6月19日（日）はあの喧嘩みこしのセーリングスポット対抗ヨット駅伝が行われます。

今年も強風チームと微風チームの2チームくらい編成していこうと思っております。

場所は、三戸浜で行われますので地の利を生かして優勝を目指そうぜ！。

気もつけよう S氏のブッシン行動とカツオノエボシ!!

この頃になると決って現れるものとして、ハイレグのくいこみねーちゃん、S氏のブッツン行動、半年ぶりに現れる御無沙汰セーラー、自動車税、とまー色々ありますがなんといっても嫌らしいのは、蛭の烏帽子、別名”電気くらげ”があります。

今年は先週2匹ほど観察されただけですが、そろそろここ長浜にも大量に打ち寄せられる季節になりました。

こいつに刺されると正に電気に触ったような”ばしーん”と来るのが特徴です。そしてそのあとに、刺されたところの間接の付け根がぐりぐりと痛くなり、ひどい時には背中が丸まり、呼吸をするのが辛くなります。

そんなときは、先ず自分自身がパニックに陥らないことです。傷みは一時間くらいで引いてきます。

そして、刺されたところに付いているグリーンの蜘蛛の糸みたいな触手をきれいに取り除き、真水で患部をきれいに洗い落とします。

そして電気くらげの毒は、酸性毒なのでアンモニアで中和させます。また、ハブの毒よりも遥かに強い毒ですが熱に弱い毒なので、熱いお湯で5−6分患部を暖め更に、リプルにある軟膏を塗っておけばばっちりです。それでも呼吸困難が続くようで有れば、後は医者に任せましょう。

ブームのバージョンアップ

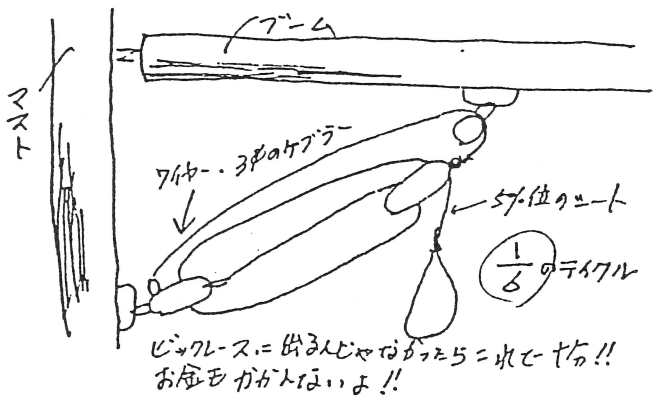
今月はブームバングのお話です。

ブームバングの働きには、ブームが風の力で上に上がるのを防いでセールをジャストコントロールする働きと、もう一つはマストのベンドコントロールをする働きがあります。

スループ艇の様なステイの付いている艇はそれによってマストをベンドさせることが出来ますが、ホッパーの様なステイの無い艇はバングが唯一のマストベンドコントローラの働きをします。

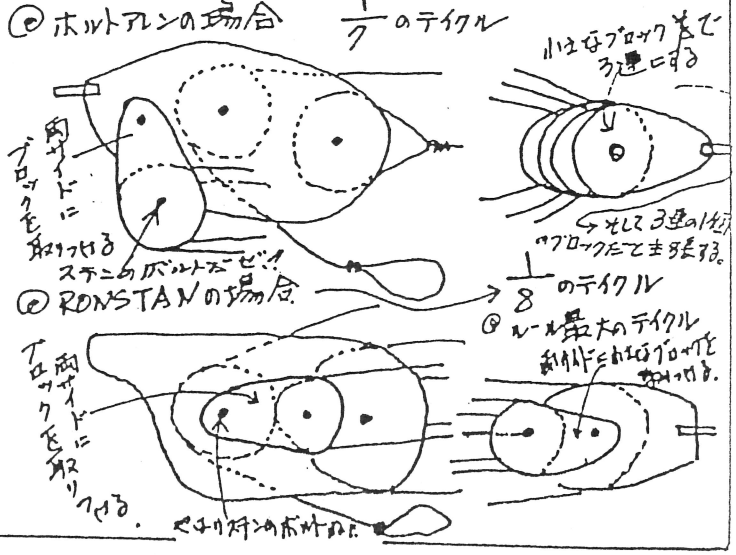
ですから、ブームを下げ、セールをタイトにさせ、さらにマストまで曲げてしまおうというのですから、ブームバングのテイクルを多くして、引き込みをいかに軽くするかにかかってくるんです。

しかし、そこはお金との相談で各自の研究と相成るわけですが、今月は代表的なものを紹介しておきますので、一回飲みにいくのをけちってバージョンアップを試みてはどうでしょう。



最近まで多くみられたバングの取り方ですが、ホッパーのクラスルールが出来てからは、全く影をひそめました。

ホッパークラスルール第3章第9条
ブームバングは他のブームバングに取り替えてもよい。但しブームバングの構成はロープは1本、ブロックは2個までとし2個のブロックの1個はブーム側のベイルに、1個はマスト側のベイルに取り付けをしなければならない。
又、ブームバングを引く力は最大8分の1迄とする。



－ 好評！！高槻君のスーパーエッセイ －

晴れた日には電車に乗って

晴れた空、そよぐ風。海で遊ぶにはほんとにいい気候になったもんであります。
暑くもなく、寒くもなく、程よい風が吹いて、すがすがしいことこの上なし。
で、気になるのが道路の渋滞。どうにかならんもんですかね。海まで来るのに5時間もかかったなんて話しも聞いたりして、やんなっちゃうんであります。
そこで、たまには電車でくるのもいいもんで、僕なんか普段、ほとんど電車やバスには乗らないせいか、たまに電車に乗ると目新しいことばかりで、きょろきょろしてしまうわけです。

⚓　⚓　⚓

横浜駅。電車は乱暴に止まる。勢い良くドアが開き、どやどやと乗客がなだれ込んでくる。
若い黒人兵と連れだって乗り込んで来た日本人女はドアの隣の席に座る。
ウオークマンを聴きながらドアの所に立つ黒人兵の手と、手を絡ませながら、女性週刊誌を読む女。
周りの乗客はこのカップルの方をちらちらと盗み見るのだった。
「あらまあ、まったくねえ、何を考えているんでしょうねえ。ぶら下がり族っていうのよね、あれ。お昼のワイドショーでやってたけど、ほんとにいるのねー。やだわー。」と中年の主婦。
女子校生A「やだー、エイズになっちやうじゃん。」
女子校生B「そーだよねー。マイケルだったらいいけどさー。」
女子校生C「言えたー。」
と、かなり否定的な意見ですな。
当の二人は意にかいせずといった風。
化粧っけの余りない顔。地味な服を着てはいるが、全身からは怪しいセックス光線を発する女。小柄だが、つややかな褐色の肌。よく見ると、二十歳そこそこのまだあどけなさすら残る男。
電車は上大岡へ滑り込む。
バラバラと乗り込む客に、席はほぼいっぱい。
膝の上に茶色の鞄を置き、新聞紙を広げた会社員（53才）は怪訝な顔をして「うちの娘はまさかこんな事はしとらんだろうなあ。」とうめくのであった。
「なによ、ろくに英語も話せないくせに。だいいち兵隊なんてお金持ってるわけないじゃない。ばかよねー、いくらアレがいいからってねー。」
OLも嫌悪感を抱いた。
若いサラリーマンは、
「ガバガバんなっちゃてんだろうなあ。もう、使い物になんないだろうなあ。」
とやや残念がるのであった。
金沢八景。
人の良さそうな老婆が一人、乗ってきた。
車内を見渡すが席は開いていない。
と、くだんの女が
「おばあちゃん、ここに座れば？」
と言いながらてらいもなく立ち上がった。
周りの乗客ははっと思ったのだが、時すでに遅く、ぶら下がり族と見られるその女は老婆に席を譲ると、なれた仕草で褐色の太い腕にぶら下がったのだった。

長浜オープンヨットレース

4月24日（日）第3回長浜オープンヨットレースが行われました。このレースはファーイースト、レーザー長浜、YSA長浜、そしてリブルの4団体が協力し合って行われる春の祭典、親睦レースなのだ。
少しずつ名前が知れてきたのか今回の参加者はなんと、レーザー軍団が大きなレースが有り参加を見合わせたものの41名にも達したのである。一口に41名といっても砂浜に並べられたセールの群れはもの凄いものがありました。
私は食当でパーティー用のおでん作りに忙しかったので、レースのことは詳しくは説明できませんが、浜に上がってきた武倉氏の話では、正に格闘技の様だったそうです。
20ー30名のリブルカップから比べると、その倍近くの艇がスタートラインを切る様子はもの凄いものがあったと想像できます。
そんな中、個人優勝は、ホッパーの大竹が1、2とまとめ第3回のウイナーに輝いたのである。
また、団体優勝はYSAの18ポイント、ファーイーストの18ポイント、リブルの16ポイント、レーザーの6ポイントと3団体が接近したポイントを獲得しYSAとファーイーストが同ポイントであったが市川艇が上位に付けているため、今回の団体優勝はYSA長浜に輝いたのである。
そして、大竹氏はレース終了後のパーティーで、半年間もファーイーストにかざりっぱなしでほこりが積もったカップで、いっき飲みをしたのは言うまでもない。

3Th ナハマ オープン ヨットレース　晴れ S-2-4m/s

P	NAME	TYPE	Y	1	2	TOTAL
1	大竹	シーホッパー	92	1	2	2.75
2	市川庸	シーホッパー	92	3	1	3.75
3	横森	シーホッパー	92	4	3	7
4	長谷川	シーホッパー	92	5	4	9
5	大木	シーホッパー	92	2	11	13
6	だれだ	シカーラ	93	6	9	15
7	羽田	シーホッパー	92	8	8	16
8	難波	シーホッパー	92	12	6	18
8	新	シーホッパー	92	13	5	18
10	納富	レーザー	92	7	13	20
11	福山	シーホッパー	92	11	15	26
12	大塚	シーホッパー	92	15	12	27
13	武倉	シーホッパー	92	16	16	32
14	影山	シーホッパー	92	20	14	34
15	山本	シーラーク	88	18	17	35
16	杉田	シーラーク	88	10	26	36
17	矢部	シーホッパー	92	14	23	37
18	今田	シーホッパー	92	21	18	39
19	長谷妻	シーマーチン	103	22	20	42
20	小財	シーホッパー	92	26	19	45
21	村井	シーホッパー	92	9	37	46
21	新山	K420	98	17	29	46
23	だれだ2	シーホッパー	92	41	7	48
24	石黒	K420	98	24	25	49
25	松沢	シーホッパー	92	29	21	50
26	内藤	レーザー	92	41	10	51
27	前島	シカーラ	93	19	34	53
28	高橋	シーホッパー	92	32	22	54
29	野末	シーホッパー	92	27	28	55
30	堀	シーホッパー	92	30	26	56
31	荒瀬	シーホッパー	92	25	33	58
32	新井	シーマーチン	103	23	36	59
33	小池	テイザー	87	36	24	60
34	長倉	シーホッパー	92	31	30	61
35	矢田	シーホッパー	92	32	31	63
35	庄司	K420	98	28	35	63
37	藤原	シーホッパー	92	35	32	67
38	川原	シーホッパー	92	34	38	72
39	佐竹	シーマーチン	103	37	40	77
40	岡本	シーキャップRB	89	38	41	79
40	塩	シーホッパー	92	41	38	79

5月6日夜 大倉の"海ちゃんを探せ"が放送されましたが 何かあっという間に終ってしまいましたね!! 出しの甘い相良のフルスピードでの色リングがとても ハプニングがありました。そうそう ヨットコも足並みなども 元原 弾ったのに-すれば良かったのに-それが出来ないのんでした。